

## レクチャーコンサート

5月26日(水) 開場 18:30 開演 19:00 入場料 ¥3,000

出演：奈良希愛 / Kiai Nara

ショパンを見守った仲間たち - ショパンが彼らに遺したもの -  
～さまざまな分野から彼を見つめ直して～

### ■プログラム

ショパンは39年の生涯の中で多くの人と出会い、作品を作りました。その中で1831～36年にあつた、メンデルスゾーンとシューマンとの出会いは、ショパンに大きな影響を与えました。また晩年のチェリストのフランショームとの出会いは、彼を室内楽の世界へと誘う新たな開拓にもつながりました。

今回は、おそらく日本初演ではなかろうかと思われる、ショパンが実際にメンデルスゾーンの家で、彼と演奏した連弾、またショパンに捧げられたソロ、初演を行った2台ピアノ、そして最晩年の室内楽の作品と、様々な側面から今一度、ショパンという作曲家を見つめ直してみたいと思います。

シューマン : クライスレリアーナ op.16

リスト : メンデルスゾーンの無言歌による大コンツェルト・シュテュック (2台ピアノ※1)

～ 休憩 ～

メンデルスゾーン : オラトリウム”パウルス“ op.36 より序曲 (連弾※1)

ショパン : チェロソナタ op.65 ※2

《共演 ※1: 揚原祥子 ※2: 上森祥平》 〈企画: 小林 仁〉

※曲目に変更がある場合がございます。



### ■プロフィール／なら きあい：ピアノ

R. シューマン国際音楽コンクールピアノ部門日本人初の第1位のほか、ブゾーニ、浜松、イトウルビなど国内外のコンクールで優勝、上位入賞。東京藝大卒業後、ドイツ学術交流会(DAAD)奨学生および文化庁芸術家在外研修員としてベルリン芸大、同大学院で学び、満場一致の最高点にて首席修了。またローマ財団奨学生及び全額給費生として、マンハッタン音楽院大学院修了、在学中は室内楽科助手。またローマ、マドリードでも研鑽を積む。現在日本とドイツに居を構え、世界各地で演奏活動及び研究活動(R. シューマンについて)を行う。

国立音楽大学専任講師及び相愛大学、昭和音楽大学各非常勤講師及び同大学ピアノアートアカデミー講師。

### ■プロフィール／あげはら さちこ：ピアノ

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、同大学ピアノ科を首席で卒業、同大学院修士課程修了。大学院在学中、ハンガリー国立リスト音楽院に留学。河原裕康、大原宣子、近藤艶子、宮澤功行、中山靖子、小林仁、ラントシュ・イシュトヴァーン、クラウス・シルデの各氏に師事。1989年第58回日本音楽コンクール第1位、野村賞、井口賞受賞。日本ショパン協会147回例会でデビュー。1991年学内にて安宅賞受賞。これまでドイツ各地、ハンガリーで演奏会に出演、国内各地でソロリサイタルを開催するほか、室内楽や歌曲伴奏の活動も数多い。音楽之友社より3枚のCDをリリース。

現在、千葉大学教育学部准教授。

### ■プロフィール／うわもり しょうへい：チェロ

日本音楽コンクール第1位入賞。ベルリン芸術大学留学。05年ドイツ国家演奏家資格を取得し卒業。帰国後のドイツ三大Bリサイタルシリーズでは、ベートーヴェン、ブラームスのチェロソナタをそれぞれ一夜で全曲演奏し、成功に導いた。08年より毎年バツハ無伴奏チェロ組曲全曲演奏会を開催。東京交響楽団、東京シティ・フィル、大阪フィルハーモニー交響楽団、京都市交響楽団、小林研一郎、下野竜也の各氏らと共演。NHK・BS・FM他出演多数。

京都市芸術文化特別奨励者・東京藝術大学非常勤講師。